

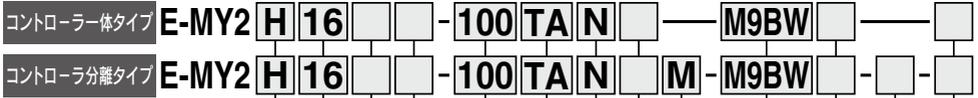
e-ロッドレス

# E-MY2H/HT Series

リニアガイド形／呼び：16, 25



## 型式表示方法



ガイド追記号 ● 呼び

H	リニアガイド1軸	16
HT	リニアガイド2軸	25

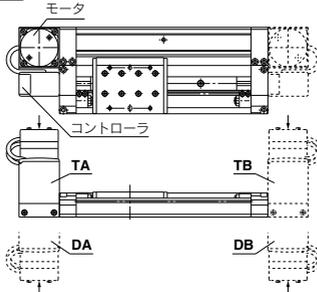
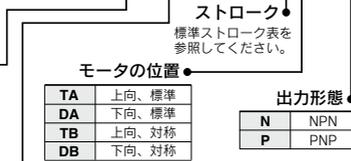
速度仕様 ● [mm/s]

L	低速	10~1000
M	中速	50~1000
無記号	基準	100~1000
H	高速	200~2000

負荷仕様 ● 可搬質量 [kg]

記号	負荷仕様	16	25
D	軽負荷	1.25	2.5
E	中負荷	2.5	5
無記号	基準	5	10
Q	重負荷	10	20

※詳細はP.1089の「スイッチと速度」、「スイッチと加速度」をご参照ください。



※矢印はコントローラ操作面を示します。

### 標準ストローク

呼び	標準ストローク (mm)	オーダーメイド ロングストローク (-XB11) ストローク範囲 (mm)
16, 25	50,100,150,200,250,300,350,400,450,500,550,600	601~1000

※ストロークは1mm刻みにて1000ストロークまで対応できます。

ただし、標準ストローク以外の51~599までは、型式表示末尾に「-XB10」を追記、また600ストロークを超える場合は型式表示末尾に「-XB11」を追加願います。オーダーメイド仕様 (P.1097) をご参照ください。

※1000ストロークを超えるストロークにつきましては、オーダーメイド仕様 (P.1097) をご参照ください。

適用オートスイッチ／オートスイッチの詳細仕様につきましてはP.1451~1510をご参照ください。

種類	特殊機能	リード線 取出し	表示 灯	配線 (出力)	負荷電圧		オートスイッチ品番		※リード線長さ (m)					プリアイ コネクタ	適用負荷
					DC	AC	縦取出し	横取出し	0.5 (無記号)	1 (M)	3 (L)	5 (Z)			
オート 無接 点 スイッチ	—	グロメット	有	3線 (NPN)	24V	—	M9NV	M9N	●	●	●	○	○	IC回路	リレー、 PLC
				3線 (PNP)			M9PV	M9P	●	●	●	○			
				2線			M9BV	M9B	●	●	●	○			
				3線 (NPN)			M9NVV	M9NW	●	●	●	○			
				3線 (PNP)			M9PVV	M9PW	●	●	●	○			
				2線			M9BVV	M9BW	●	●	●	○			
スイッチ 有接 点	—	グロメット	有	3線 (NPN相当)	24V	—	A96V	A96	●	—	—	—	—	IC回路	—
				2線			A93V	A93	●	●	●	—	—	リレー、 PLC	
				—			A90V	A90	●	—	—	—	—	IC回路	

※リード線長さ表示記号 0.5m.....無記号 (例) M9N  
1m.....M M9NWM  
3m.....L M9NWL  
5m.....Z M9NWZ

※○印の無接点オートスイッチは、受注生産となります。

※プリアイコネクタ付オートスイッチの詳細は、P.1494, 1495をご参照ください。

※オートスイッチは同梱出荷 (未組付) となります。



※コントローラ一体タイプは無記号でCE対応品となります。  
※「Q」仕様ではノイズフィルタが同梱出荷 (未組付) となります。

### オートスイッチ追記号

無記号	2ヶ付
S	1ヶ付
n	nヶ付

### オートスイッチ

無記号 | オートスイッチなし (風石内蔵)  
※オートスイッチの品番につきましては、下表をご参照ください。

### ケーブル長さ

M	1m
L	3m
Z	5m

※上記記号をつけることでコントローラ分離タイプとなります。

## 基本仕様



**オーダーメイド仕様**  
(詳細はP.1097をご参照ください。)

表示記号	仕様/内容
-XB10	中間ストローク
-XB11	ロングストローク
-X168	ヘリサートねじ仕様

## 質量表

アクチュエータ部 単位: kg

型式	呼び	基本質量		50ストローク当りの割増質量	
		16	25	16	25
E-MY2H	16	1.87	0.14		
	25	3.37	0.23		
E-MY2HT	16	2.30	0.21		
	25	4.59	0.38		

## 分離形コントローラ部

コントローラ本体	ケーブル長さ		
	1m	3m	5m
0.24	0.09	0.24	0.39

計算方法/例: E-MY2H25-300TANM

アクチュエータ部  
 基本質量 ..... 3.37kg  
 割増質量 ..... 0.23/50st  
 アクチュエータストローク ..... 300st  
 3.37+0.23×300÷50=4.75kg

## 分離形コントローラ部

コントローラ本体 ..... 0.24kg  
 ケーブル長さ(3m) ..... 0.24kg  
 0.24+0.24=0.48kg

\*コントローラ一体タイプの場合は基本質量に0.24kg(コントローラ本体分)を加算してください。

## 交換部品

### 交換用駆動部品番

呼び	型式	E-MY2H/HT
16	E-MY2BH16※1-	ストローク※2
25	E-MY2BH25※1-	ストローク※2

※1部は速度仕様、負荷仕様を指定してください。  
 ※2部はモータ位置および出力形態を指定してください。  
 コントローラ分離タイプの場合はケーブル長さも指定してください。  
 例) E-MY2H16MQ-300TANALの場合  
 交換用駆動部品番  
 E-MY2BH16MQ-300TANAL

型式		E-MY2H/HT			
搬送速度設定	低速	10~1000mm/s			
	中速	50~1000mm/s			
	基準	100~1000mm/s			
	高速	200~2000mm/s			
搬送加速度設定		重負荷	基準	中負荷	軽負荷
		0.25~2.45m/s <sup>2</sup>	0.49~4.90m/s <sup>2</sup>	0.98~9.80m/s <sup>2</sup>	1.96~19.6m/s <sup>2</sup>
可搬質量 <sup>注1)注2)</sup>	呼び: 16	10kg	5kg	2.5kg	1.25kg
	呼び: 25	20kg	10kg	5 kg	2.5 kg
加減速方式		台形駆動			
移動方向		水平方向(最大傾斜角度2°)			
位置決め箇所	3点停止タイプ	両端(メカストッパ)、中間位置1点			
	5点停止タイプ	両端(メカストッパ)、中間位置3点			
繰り返し位置決め停止精度	両端	±0.01mm			
	中間	±0.1mm			
許容外部抵抗	呼び: 16	10N			
	呼び: 25	20N			
中間位置設定方法		ダイレクトティーチング、JOGティーチング			
設定箇所		コントローラ本体			
表示		電源用LED、アラーム用LED、位置決め完了LED			
入力信号		駆動指令信号、非常停止入力信号			
出力信号		位置決め完了信号、異常検出信号、READY信号			

注1) 可搬質量はモータの能力を示しています。ガイド負荷率と併せて選定をお願いします。  
 注2) 1000ストロークを超えると可搬質量が減少します。P.1097をご参照ください。

## 電氣的仕様

駆動用電源	電源電圧	DC24V±10%
	消費電流	DC24Vにて定格2.5A(ピーク5A: 2s以内)
信号用電源	電源電圧	DC24V±10%
	消費電流	DC24Vにて30mA+出力負荷容量
入力信号容量	DC24Vにて6mA以下/1回路(フォトカプラ入力)	
出力負荷容量	DC30V以下、20mA以下/1回路(オープンドレイン出力)	
異常検出項目	非常停止、外部出力異常、電源異常、駆動異常、温度異常、ストローク異常、モータ異常、コントローラ異常	

## 環境仕様

使用温度範囲	コントローラ一体タイプ	5~40℃
	コントローラ分離タイプ	5~50℃
使用湿度範囲	アクチュエータ部	5~40℃
保存温度範囲	分離形コントローラ部	5~40℃
使用湿度範囲	35~85%RH(結露なきこと)	
保存湿度範囲	-10~60℃(結露、氷結なきこと)	
保存湿度範囲	35~85%RH(結露なきこと)	
耐電圧	外部端子一括とケース間 AC500V 1分間	
絶縁抵抗	外部端子一括とケース間 50MΩ (DC500V)	
耐ノイズ	1000Vp-p バルブ幅1μs 立ち上がり1ns	
CEマーキング	コントローラ一体タイプ	標準
	コントローラ分離タイプ	-Q品番のみ(オプション)

## 速度・加速度

スイッチと速度 <sup>注1)</sup>					スイッチと加速度 <sup>注2)</sup>				
[mm/s]					[m/s <sup>2</sup> ]				
スイッチNo.	低速	中速	基準	高速	スイッチNo.	重負荷	基準	中負荷	軽負荷
1	10	50	100	200	1	0.25	0.49	0.98	1.96
2	20	75	200	400	2	0.49	0.74	1.47	2.94
3	30	100	300	600	3	0.74	0.98	1.96	3.92
4	40	125	400	800	4	0.98	1.23	2.45	4.90
5	50	150	500	1000	5	1.23	1.47	2.94	5.88
6	75	200	600	1200	6	1.47	1.96	3.92	7.84
7	100	250	700	1400	7	1.72	2.45	4.90	9.80
8	300	300	800	1600	8	1.96	2.94	5.88	11.76
9	500	500	900	1800	9	2.21	3.92	7.84	15.68
10	1000	1000	1000	2000	10	2.45	4.90	9.80	19.60

注1) 工場出荷時のスイッチは、No.1に設定されています。  
 注2) 工場出荷時のスイッチは、No.1に設定されています。



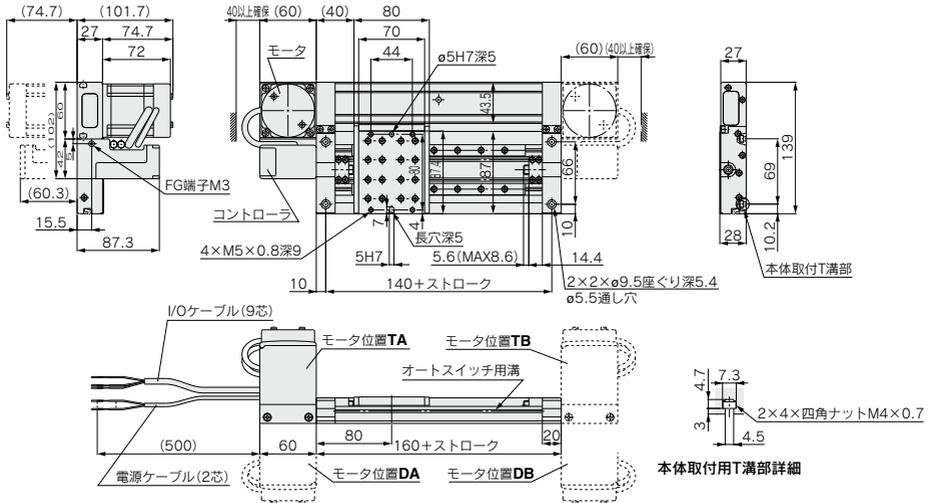


# E-MY2H/HT Series

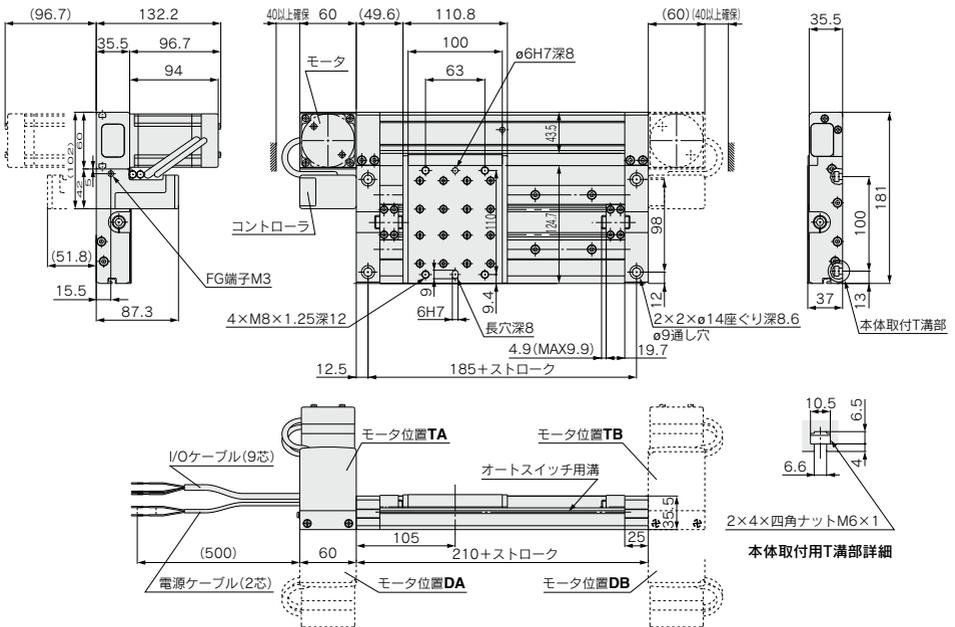
## 外形寸法図／コントローラ一体タイプ

### E-MY2HT 呼びー ストローク

呼び：16



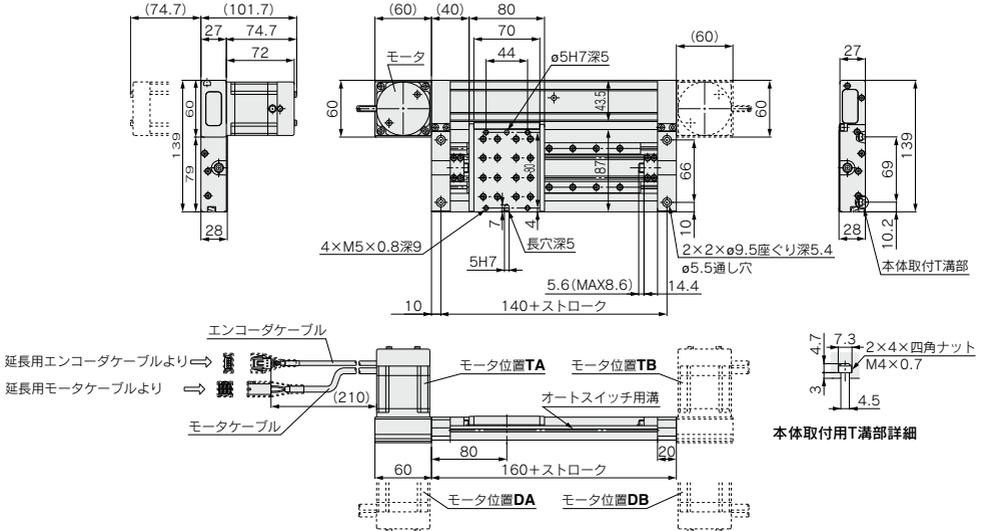
呼び：25



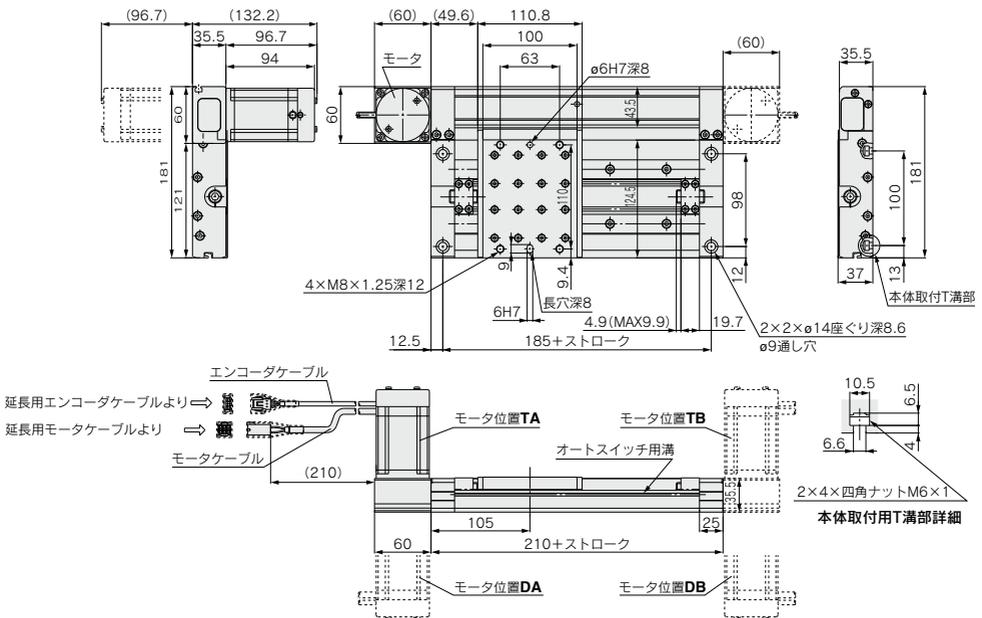
注) I/Oケーブルの芯数は3点停止タイプ9芯、5点停止タイプ11芯となります。

外形寸法図／コントローラ分離タイプ(アクチュエータ部)

**E-MY2HT** 呼び ストローク    **M**  
**呼び : 16** **L**  
**Z** ※分離形コントローラ外形寸法図はP.1092をご参照ください。



**呼び : 25**



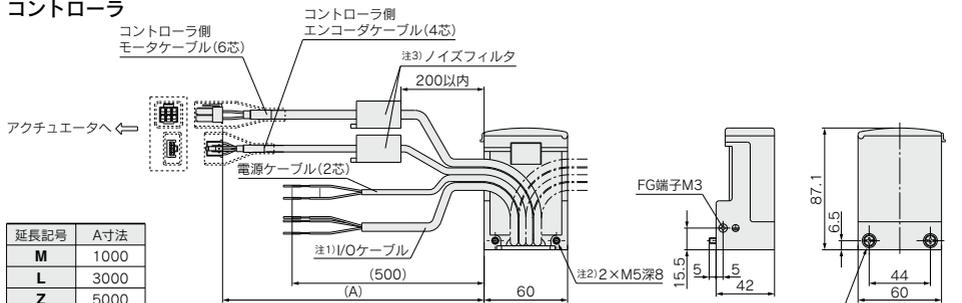
注) CE対応品の場合、ノイズフィルタが同梱出荷(未組付)されます。  
CE対応品のケーブルは専用シールド線を使用しておりますのでCE未対応機種にノイズフィルタのみを取付けてもCE対応品とはなりませんのでご注意ください。

- LJ1
- LG1
- LTF
- LECS
- LXF
- LXP
- LXS
- LC6
- LZ
- LC3F2
- D-
- E-MY

# E-MY2H/HT Series

## 外形寸法図／コントローラ分離タイプ(分離形コントローラ部)

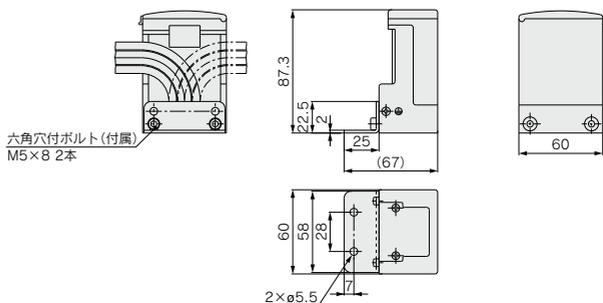
### コントローラ



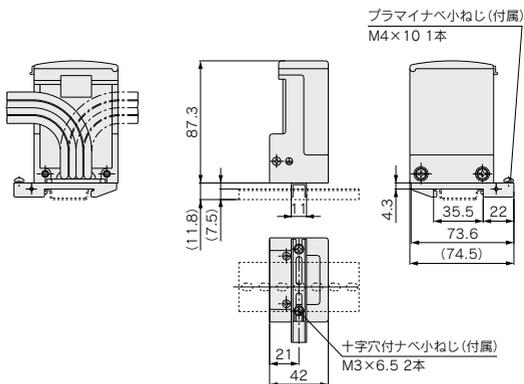
延長記号	A寸法
<b>M</b>	1000
<b>L</b>	3000
<b>Z</b>	5000

- 注1) I/Oケーブルの芯数は3点停止タイプ9芯、5点停止タイプ11芯となります。  
 注2) 分離形コントローラの取付は付属の専用M4ねじまたはM5タップ部をご利用ください。  
 注3) CE対応品の場合、ノイズフィルタが同梱出荷(未組付)されます。  
 CE対応品のケーブルは専用シールド線を使用しておりますのでCE未対応機種にノイズフィルタのみを取付けてもCE対応品とはなりませんのでご注意ください。

### L形ブラケット／MYE-LB(オプション)

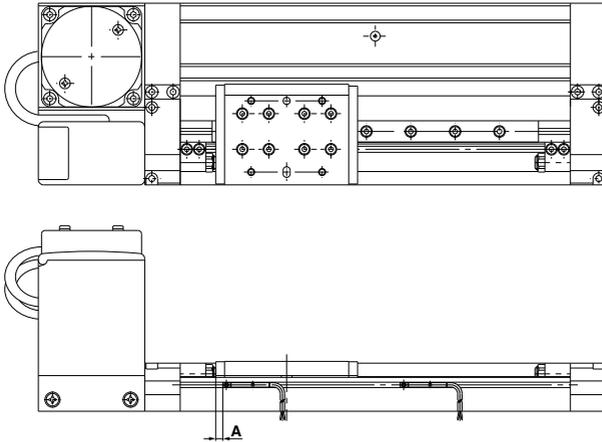


### DINレールブラケット／MYE-DB(オプション)



注) 動作範囲は、応差を含めためやすであり、保証するものではありません。(ばらつき±30%程度)周囲の環境により大きく変化する場合があります。

**オートスイッチ/ストロークエンド検出時の適正取付位置**



**D-A9, D-A9□V** (mm)

型式	呼び	A	動作範囲
E-MY2C	16	4	8.5
E-MY2H		6	
E-MY2HT		30	
E-MY2C	25	4.4	
E-MY2H			
E-MY2HT			

**D-M9, D-M9□V**  
**D-M9□W, D-M9□WV** (mm)

型式	呼び	A	動作範囲
E-MY2C	16	8	6
E-MY2H		10	
E-MY2HT		34	
E-MY2C		25	
E-MY2H			
E-MY2HT			

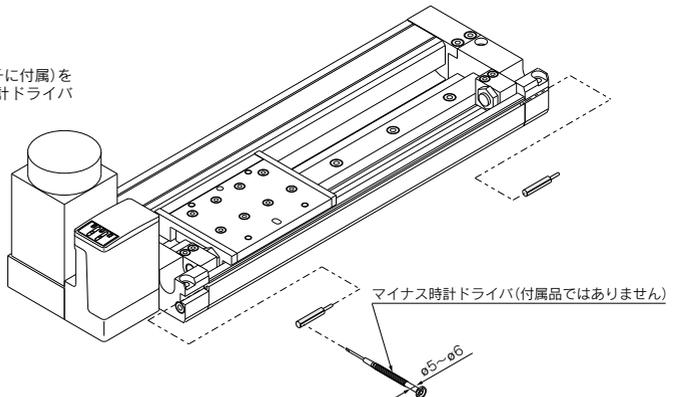
**オートスイッチ取付方法**

オートスイッチを取付ける場合にはアクチュエータのオートスイッチ取付溝に右図の方向から差込み、取付位置設定後マイナス時計ドライバを用い、付属のオートスイッチ取付ビスを締めてください。

注) オートスイッチ取付ビス(オートスイッチに付属)を締める際には、握り径5~6mm程度の時計ドライバを使用してください。

オートスイッチ取付ビスの締付トルク(N・m)

オートスイッチ型式	締付トルク
D-A9□(V)	0.10~0.20
D-M9□(V)	0.10~0.15
D-M9□W(V)	

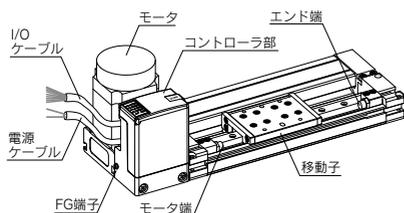


- LJ1
- LG1
- LTF
- LECS□
- LXF
- LXP
- LXS
- LC6□
- LZ□
- LC3F2
- D-□
- E-MY

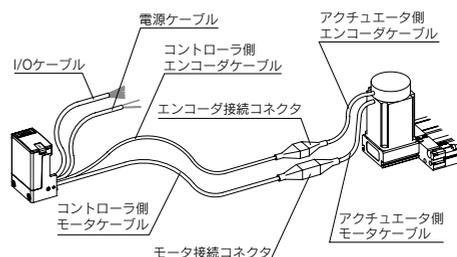
# E-MY2 Series

## 各部の名前とはたらき

### コントローラ一体タイプ

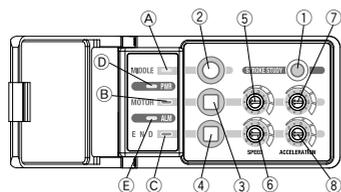


### コントローラ分離タイプ



名称	意味／はたらき
移動子	アクチュエータの駆動する部分
モータ	アクチュエータを動かすモータ
電源ケーブル	アクチュエータを駆動させるための電源線
I/Oケーブル	位置決め完了信号や駆動指令などの信号線
コントローラ部	アクチュエータの制御、設定、表示のあるユニット部
FG端子	FGケーブルを接続する端子
アクチュエータ側エンコーダケーブル	アクチュエータとコントローラを繋ぐエンコーダケーブル
アクチュエータ側モータケーブル	アクチュエータとコントローラを繋ぐモータケーブル
コントローラ側エンコーダケーブル	コントローラを分離させる際のエンコーダケーブル
コントローラ側モータケーブル	コントローラを分離させる際のモータケーブル

### コントローラ部詳細



### スイッチ

名称	意味／はたらき
①	ストローク学習スイッチ
②~④	移動子を移動させるスイッチおよび中間位置設定スイッチ
⑤	モータ端方向への移動速度を設定するロータリースイッチ
⑥	エンド端方向への移動速度を設定するロータリースイッチ
⑦	モータ端方向への移動加速度を設定するロータリースイッチ
⑧	エンド端方向への移動加速度を設定するロータリースイッチ

### 表示灯と基本動作時の表示

記号	名称	電源ON	位置決め完了時					減速停止完了時※1	アラーム発生時
			モータ端	エンド端	中間1	中間2※1	中間3※1		
(A)	MIDDLE表示灯 (緑色)	—	—	—	○	○	○	—	
(B)	MOTOR表示灯 (緑色)	—	○	—	—	—	—	○	
(C)	END表示灯 (緑色)	—	—	○	—	—	—	○	
(D)	PWR表示灯 (緑色)	○	○	○	○	○	○	○	
(E)	ALM表示灯 (赤色)	—	—	—	—	—	—	○	

○は点灯、—は消灯を表します。

※1 5点停止タイプの場合のみ表示されます。

※2 アラーム発生時のALM表示に関しましては、P.1096を参照ください。

内部回路と配線例

3点停止タイプ

電源ケーブル 2芯 AWG20(20本/0.52mm<sup>2</sup>)

記号	ケーブル色	信号名	内容
DC1(+)	茶	Vcc	アクチュエータ駆動用電源線
DC1(-)	青	GND	

I/Oケーブル 9芯 AWG28(7本/0.088mm<sup>2</sup>)

記号	ケーブル色	信号名	内容
DC2(+)	茶	Vcc	信号用電源線
DC2(-)	青	GND	
OUT1	桃	READY出力	コントローラが操作可能であることを表す信号
OUT2	橙	位置決め完了出力1	位置決めが完了したことを表す信号
OUT3	黄	位置決め完了出力2	位置決めが完了したことを表す信号
OUT4	緑	アラーム出力	アラームの発生を表す信号
IN1	紫	駆動指令入力1	駆動指令を与える信号
IN2	灰	駆動指令入力2	
IN3	白	非常停止入力	

I/Oケーブルを接続しなくてもご使用できますが、その際は安全性を考慮するとともに、駆動用電源スイッチを設置してください。緊急時には駆動用電源スイッチをOFFしてください。

I/Oケーブルの信号について

入力信号

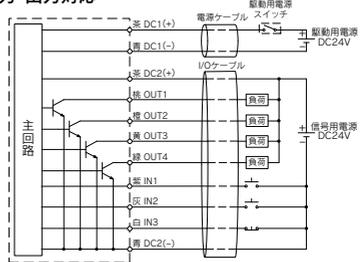
指令	記号	
	IN1	IN2
モータ端駆動指令	○	—
エンド端駆動指令	—	○
中間駆動指令	○	○

○はON、—はOFFを表します。

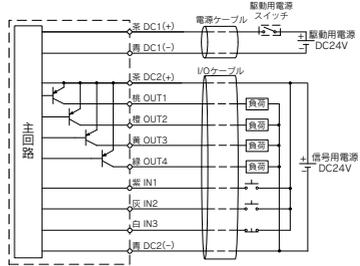
出力信号

アクチュエータの状態	記号		
	OUT1	OUT2	OUT3
モータ端位置決め完了時	○	○	—
エンド端位置決め完了時	○	—	○
中間位置決め完了時	○	○	○

NPN入力・出力対応



PNP入力・出力対応



5点停止タイプ

電源ケーブル 2芯 AWG20(20本/0.52mm<sup>2</sup>)

記号	ケーブル色	信号名	内容
DC1(+)	茶	Vcc	アクチュエータ駆動用電源線
DC1(-)	青	GND	

I/Oケーブル 11芯 AWG28(7本/0.088mm<sup>2</sup>)

記号	ケーブル色	信号名	内容
DC2(+)	茶	Vcc	信号用電源線
DC2(-)	青	GND	
OUT1	桃	READY出力	コントローラが操作可能であることを表す信号
OUT2	橙	位置決め完了出力1	位置決めが完了したことを表す信号
OUT3	黄	位置決め完了出力2	
OUT4	赤	位置決め完了出力3	
OUT5	緑	アラーム出力	アラームの発生を表す信号
IN1	紫	駆動指令入力1	駆動指令を与える信号
IN2	灰	駆動指令入力2	
IN3	黒	駆動指令入力3	
IN4	白	非常停止入力	非常停止指令を与える信号

I/Oケーブルを接続しなくてもご使用できますが、その際は安全性を考慮するとともに、駆動用電源スイッチを設置してください。緊急時には駆動用電源スイッチをOFFしてください。

I/Oケーブルの信号について

入力信号

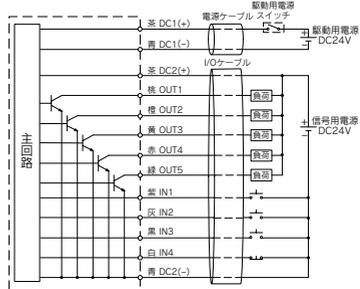
指令	記号		
	IN1	IN2	IN3
モータ端駆動指令	○	—	—
エンド端駆動指令	—	○	—
中間1駆動指令	○	—	○
中間2駆動指令	○	○	—
中間3駆動指令	—	○	○
外部入力停止指令	○	○	—

○はON、—はOFFを表します。

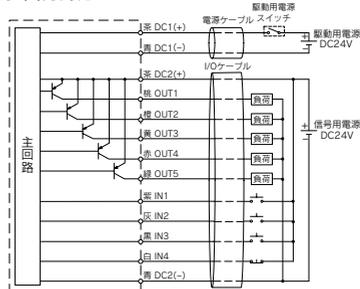
出力信号

アクチュエータの状態	記号			
	OUT1	OUT2	OUT3	OUT4
モータ端位置決め完了時	○	○	—	—
エンド端位置決め完了時	○	—	○	—
中間1位置決め完了時	○	—	○	○
中間2位置決め完了時	○	○	—	○
中間3位置決め完了時	○	—	○	○
外部入力停止完了時	○	○	○	—

NPN入力・出力対応



PNP入力・出力対応



LJ1

LG1

LTF

LECS

LXF

LXP

LXS

LC6

LZ

LC3F2

D-

E-MY

## アラーム表示と対処方法について

エラーが発生したとき、次のように処置してください。

消灯 点滅 点灯

項目	表示	内容	処理方法
非常停止		非常停止入力が開放されているか、信号用電源が遮断された状態です。	信号用電源が通電しているか確認し、非常停止入力を解除してください。(P.1095回路参照)
外部出力異常		外部出力が短絡しています。 ※外部へのアラーム出力信号は出力されません。	[共通電源の場合] 電源をOFFにして、負荷の配線を確認・修正した後、再起動してください。(P.1095回路参照)  [別電源の場合] 信号用電源をOFFにして、負荷の配線を確認・修正した後、再通電してください。(P.1095回路参照)
電源異常		電源電圧が過電圧もしくは動作下限以下の電圧値になっています。	電源電圧を確認・調整した後、アラームリセットしてください。
駆動異常		最大出力を長時間出力した状態です。	ワークの重さや駆動部に異物が無いことを確認した後、アラームリセットしてください。
温度異常		コントローラ内部温度が高温になっています。	ご使用アクチュエータの周囲温度を下げ、アラームリセットしてください。

項目	表示	内容	処理方法
ストローク異常		必要以上にモータが回転しているか、目標に達する前に停止した状態になっています。	異物がある場合は、それを取除いた後、アラームリセットしてください。  電源を切断後ストローク調整ユニットを所定のストロークに再調整し、再度ストローク学習をおこなってください。 注1) コントローラ分離タイプをご使用の場合は、電源を切断後、モータとコントローラ間のコネクタ部を確認してください。
モータ異常		モータが正常に動かない状態、過電流を検出した状態です。	アラームリセットしてください。  コントローラ分離タイプをご使用の場合は、電源を切断後、モータとコントローラ間のコネクタ部を確認してください。
コントローラ異常		CPUが暴走、もしくはメモリ内容に異常が発生した状態です。	電源を一度OFFにして再起動してください。
設定値異常		ロック状態で、速度・加速度の設定スイッチが変更されています。 ※外部へのアラーム出力信号は出力されません。	速度・加速度の設定値をロック時の設定値に戻してください。

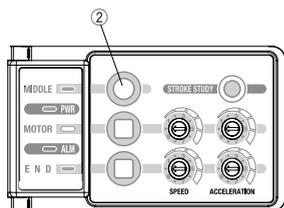
注1) ストローク学習が終了した状態になっています。  
最初の駆動指令入力信号では、原点復帰は行われません。  
・アラームが止まらない場合は、電源を切断し、ご使用を止め、当社営業担当までお問合せください。

### アラームリセット

アラームリセットにはマニュアルアラームリセット(a)と、外部信号からの外部アラームリセット(b)があります。

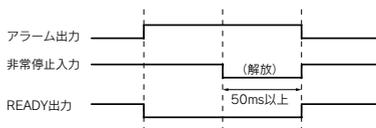
#### a: マニュアルアラームリセット

アラーム発生時に、②を押すことで、アラーム状態から復帰します。



#### b: 外部アラームリセット

アラーム発生時に、外部からの非常停止指令を50ms以上入力することでアラーム状態から復帰し、動作可能となります。非常停止指令は非常停止入力を開放することで行います。



復帰状態は以下の通りです。  
・駆動指令を与えるまで移動子はフリーとなります。  
・復帰後は次に入力される駆動指令で動作を開始します。復帰後の初回動作は移動速度が50mm/sの動作となります。



## オーダーメイド適用一覧

		中間ストローク -XB10	ロング ストローク -XB11	ヘリサートねじ -X168
E-MY2C	カムフォロアガイド形	標準対応	●	●
E-MY2H	リニアガイド1軸形	●	●	●
E-MY2HT	リニアガイド2軸形	●	●	●

## 1 中間ストローク

表示記号

**-XB10**

標準ストローク範囲内の中間ストロークに対応。  
1mm単位でストロークの設定ができます。(E-MY2Cは標準で中間ストローク対応可能です。)

■ストローク範囲：51～599mm

**E-MY2H** P.1086標準型式表示参照 **-XB10**

例) E-MY2H25-599TAN-M9B-XB10

## 2 ロングストローク

表示記号

**-XB11**

標準ストロークを超えるロングストロークに対応。  
1mm単位でストロークの設定ができます。(E-MY2Cは標準で2000mmストロークまで対応可能です。)

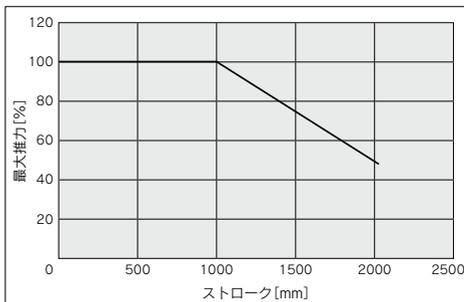
■ストローク範囲 (mm)

呼び	E-MY2C	E-MY2H	E-MY2HT
16	1001～2000	601～1000	601～1000
25	1001～2000	601～1500	601～1500

**E-MY2** P.1078、1086標準型式表示参照 **-XB11**

例) E-MY2H25-999TAN-M9B-XB11

注) 1000ストロークを超えると、可搬質量が低減します。詳細につきましては、当社にご確認ください。  
ガイド負荷率は別途ご確認ください。



## 3 ヘリサートねじ仕様

表示記号

**-X168**

移動子の取付ねじ部をヘリサートねじに変更。  
ねじサイズは標準品と同サイズです。

**E-MY2** P.1078、1086標準型式表示参照 **-X168**

例) E-MY2H25-300TAN-M9B-X168

**その他 オーダーメイド対応品** / 詳細につきましては、当社にご確認ください。

### ●6点停止タイプ

両端(2点) + 中間(4点) の対応

LJ1

LG1

LTF

LECS

LXF

LXP

LXS

LC6

LZ

LC3F2

D-

E-MY



# E-MY2 Series E-ロッドレス／注意事項①

ご使用前に必ずお読みください。

## 設計・選定上のご注意

### ⚠ 警告

- 規定の電圧で使用してください。**  
規定以外の電圧で使用すると誤動作・コントローラ部が破損の恐れがあります。規定電圧が低い場合は、コントローラの内部電圧降下により、負荷が動作しない場合がありますので、動作電圧を確認して使用してください。
- 最大負荷容量を超える負荷は、使用しないでください。**  
コントローラ部が破損の恐れがあります。
- 仕様範囲を超えて使用しないでください。**  
仕様範囲を超えて使用すると、火災・誤動作・アクチュエータの破損の原因となります。仕様を確認の上、ご使用ください。
- 本製品の故障・誤動作による損害を防止するために、機器・装置を多重系にする、フェール・セーフ設計するなどのバックアップシステムを事前に構築してください。**
- 保守スペースを確保してください。**  
保守点検に必要なスペースを考慮した設計をしてください。
- 人体に特に危険を及ぼす恐れのある場合には、保護カバーを取付けてください。**  
被駆動物体およびアクチュエータの可動部分が、人体に特に危険を及ぼす恐れがある場合には、人体が直接その場所に触れることができない構造にしてください。
- アクチュエータの固定部や連結部が緩まない確実な締結を行ってください。**  
特に作動頻度が高い場合や振動の多い場所にアクチュエータを使用する場合には、確実な締結方法を採用してください。
- 各負荷仕様における可搬質量を超える負荷を使用しないでください。**

呼び	負荷仕様	重負荷	基準	中負荷	軽負荷
16		10	5	2.5	1.25
25		20	10	5	2.5

- 付属機器による抵抗は、許容外部抵抗以下にしてください。**

### ⚠ 注意

- 組み合わせる直流電源には、以下のUL認定品をご使用ください。**
  - UL508に従う制限電圧電流回路  
次の条件を満足する絶縁トランスの2次側巻線を電源とする回路  
・最大電圧(無負荷時)：30Vrms(42.4Vピーク)以下  
・最大電流：①8A以下(短絡時を含む)  
②下表の定格を持つ回路保護器(ヒューズ等)で制限されている場合

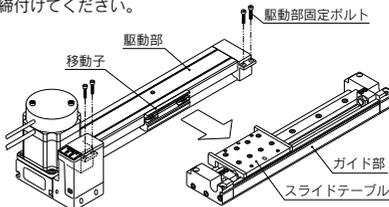
無負荷電圧(Vピーク)	最大電流定格
0~20[V]	5.0
20[V]を超え30[V]まで	100
	ピーク電圧値

- UL1310に従うクラス2電源ユニットまたはUL1585に従うクラス2トランスを電源とする最大30Vrms(42.4Vピーク)以下の回路(クラス2回路)
- 垂直使用はできません。**

## 取付

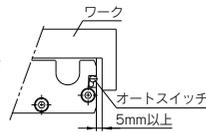
### ⚠ 注意

- 落としたり、打ち当てたり、過度の衝撃を加えないでください。**  
アクチュエータが破損し、故障・誤動作の原因となります。
- 取り扱いの際は、ボディを持ってください。**  
アクチュエータが破損し、故障・誤動作の原因となります。
- 締付トルクを守ってください。**  
締付トルク範囲を超えて締付けると、破損する可能性があります。また、締付トルク範囲未満で締付けた場合アクチュエータ取付位置のズレが生じる可能性があります。
- アクチュエータは足場になる箇所には取付けしないでください。**  
誤って乗ったり、足を掛けることにより過大な荷重が加わると、破損することがあります。
- アクチュエータおよびワークの取付面は、機械精度、またはそれに準じた精度を持つ平面としてください。**  
アクチュエータの取付平面度は0.1/500mm以内としてください。ワークの取付平面度はスライドテーブル上で0.02mm以内としてください。
- 駆動部の脱着について**  
駆動部を取外す際は、駆動部固定ボルト4本を取外し、駆動部をガイド部より抜取ります。装着時は駆動部の移動子をガイド部のスライドテーブルに挟みこみ、駆動部固定ボルト4本を均等に締付けてください。この際、駆動部固定ボルトに緩みが発生しますと、破損や作動不良の原因となりますので確実に締付けてください。



- ワークの取付について**

磁性体のワークを取付る際、取付位置によってはアクチュエータ内の磁力が奪われオートスイッチが作動しなくなる可能性がありますので、オートスイッチ部とワークのクリアランスを5mm以上離してください。



## 配線

### ⚠ 警告

- ケーブルに繰返しの曲げや引張力が加わらない様にしてください。**  
ケーブル線に繰返し曲げ応力や引張力が加わる様な配線は、断線の原因となります。



# E-MY2 Series E-ロッドレス／注意事項②

ご使用前に必ずお読みください。

## 配線

### ⚠ 警告

- ② 誤配線をしないでください。  
誤配線の内容によっては、コントローラ部が破壊する可能性があります。
- ③ 配線作業を通電中に行わないでください。  
コントローラ部が破損し誤動作する可能性があります。
- ④ 動力線や高圧線と同一配線経路で使用しないでください。  
動力線・高圧線からの信号ラインのノイズ・サージの混入により誤動作の恐れがあります。コントローラの配線と動力線・高圧線は、別配線(別配管)にしてください。
- ⑤ 配線の絶縁性を確認してください。  
絶縁不良(他の回路と混触、端子間の絶縁不良 etc.)があると、過大な電圧の印加または電流の流れ込みにより、コントローラが破壊する可能性があります。
- ⑥ コントローラ分離タイプでCE対応品をご使用の場合は、必ずノイズフィルタを取付けてください。  
ノイズフィルタを使用頂かない場合、CEマーキング非対応品となります。

## 使用環境

### ⚠ 警告

- ① 埃・粉塵・水・薬液・油の飛散する場所では使用しないでください。  
故障、誤動作の原因となります。
- ② 磁界が発生している場所では使用しないでください。  
アクチュエータの誤動作の原因となります。
- ③ 可燃性ガス・爆発性ガス・腐食性ガスの雰囲気では使用しないでください。  
火災・爆発・腐食の恐れがあります。  
このアクチュエータは、防爆構造ではありません。
- ④ 温度サイクルが掛かる環境下では、使用しないでください。  
通常の気温変化以外の温度サイクルが掛かる様な場合は、コントローラ内部に悪影響を及ぼす可能性があります。
- ⑤ CEマーキングを取得しておりますが、試験基準を上回るサージ発生源がある場所では使用しないでください。  
コントローラ周辺に、大きなサージを発生させる装置機器(電磁式リフター・高周波誘導炉・モータなど)がある場合、コントローラ内部回路素子の劣化または破壊を招く恐れがありますので、発生源のサージ対策を考慮頂くと共にラインの混触を避けてください。
- ⑥ リレー・電磁弁などサージ電圧を発生する負荷を直接駆動する場合の負荷には、サージ吸収素子内蔵タイプの製品をご使用ください。
- ⑦ アクチュエータは、振動、衝撃のない場所に取付けてください。  
故障、誤動作、ワークの破壊、規定値どおり搬送できなくなる原因となります。

## 調整・使用

### ⚠ 警告

- ① 負荷を短絡させないでください。  
負荷が短絡するとエラー表示しますが、過電流が流れ、コントローラが破壊する可能性があります。
- ② 濡れた手で操作・設定をしないでください。  
感電の恐れがあります。
- ③ コントローラでの操作時は、ワークに挟まれたり、接触しないように注意してください。  
けがの恐れがあります。

### ⚠ 注意

- ① 負荷設定ボタンを先の尖ったもので押さないでください。  
設定ボタン破損の原因となります。
- ② モータ、コントローラ部の側面および下方部に触らないでください。  
通電中は熱くなりますので、冷えたのを確認したのち、作業を行ってください。
- ③ ストロークの変更を行った後は、電源投入後ストローク学習を行ってください。  
ストローク調整の結果が反映されないため、正常に動作が行われず、設備の破損の恐れがあります。
- ④ ガイド調整部の設定を不用意に動かさないでください。  
ガイドはあらかじめ調整されていますので、通常の使用状態で再調整が必要になることはありません。従ってガイド調整部の設定を不用意に動かさないでください。

## 保守点検

### ⚠ 警告

- ① 保守点検を定期的実施してください。  
配線、ねじの緩みがないことを確認してください。  
アクチュエータの誤動作によりシステム構成機器の、意図しない誤動作の可能性があります。
- ② 分解・改造(基板の組み替え含む)・修理はしないでください。  
けが、故障の恐れがあります。

### ⚠ 注意

- ① ワーク(移動子)移動範囲の安全確認を行った後に、駆動用電源を接続、または駆動用電源スイッチをONにしてください。  
ワークが移動することで、事故の原因となります。  
なお、電源投入時は、IN1またはIN2に信号を加えることで原点復帰します。(ストローク学習が一度も実施されていない場合は除く)

LJ1

LG1

LTF

LECS□

LXF

LXP

LXS

LC6□

LZ□

LC3F2

D-□

E-MY